

令和2年度袖ヶ浦市郷土博物館事業実績

①博物館協議会

博物館法第20条に基づき、博物館の運営に関し館長の諮問に応じ、博物館の各種事業企画等について審議しました。特に新型コロナウイルス禍における博物館事業の在り方やその成果について、重点的に協議を行いました。

	時期・内容	人数
第1回博物館協議会	令和2年7月16日(木) 郷土博物館の使命と評価について 令和2年度郷土博物館の事業計画について ほか	7人
第2回博物館協議会	令和2年12月3日(木) ウィズコロナ時代の博物館事業の実践について 博物館をめぐる動向と袖ヶ浦市郷土博物館の今後の展望について	8人
第3回博物館協議会	令和3年3月23日(火) 令和2年度郷土博物館事業の成果と課題について 令和3年度袖ヶ浦市郷土博物館経営方針及び重点施策(案)並びに令和3年度事業計画(案)について ほか	8人

②博物館運営事業

博物館活動を円滑に遂行するための各種事務、並びに日本博物館協会・君津地方公立博物館協議会等の各種関係団体との情報交換・調査研究・研修等を行いました。新型コロナウイルスの影響により、調査研究および研修の多くは中止となりましたが、各種関係団体との情報交換は継続して実施しました。

- ・12月18日 令和2年度君津地方公立博物館協議会第1回研修会(木更津市郷土博物館金のすず)

③調査研究事業

地域の歴史に関する資料の収集・保存等の調査や企画展に関する調査を行うとともに、学芸員の個別調査研究を進めました。

- ・山野貝塚に関する調査
- ・中世荘園に関する調査
- ・民俗・祭祀に関する調査
- ・袖ヶ浦市内の生物に関する調査 ほか

④教育普及事業

地域に根ざした博物館活動、市民の学習意欲に応えられる博物館活動の一環として、各種講習・講座の充実を図りました。

また、上総掘りの技術を普及・啓発するための冊子を刊行しました。

<p>★博物館講座「袖ヶ浦学」 (1回) 講座として3回を企画(うち2回が中止)。歴史・民俗分野を主としながらも、多角的に「袖ヶ浦」に迫る内容としました。</p>	4月～2月	一般
<p>第157回 友の会共催「弥生時代における当地域の農作物採算の実体について」 (講師 大谷 弘幸氏) 4月25日(土)の予定であったが、中止</p>	中止(※COVID-19対応)	
<p>第158回 「西上総の馬乗り馬頭観音」 (講師 稲木 章宏氏)</p>	10月3日(土)	34人
<p>第159回 「冬の野鳥観察会 ～上池の鳥たち～」 (講師 大島 健夫氏) 2月20日(土)の予定であったが、中止</p>	中止(※COVID-19対応)	
	合計	34人
<p>★ミュージアム・フェスティバル 6月6日(土)・7日(日)の2日間を予定していたが、新型コロナウイルスの影響を受け延期・中止としました。</p>	中止(※COVID-19対応)	
<p>★自然と歴史の散策会 県内外の史跡・博物館等を見学し、歴史に親しむとともに市民の交流の場として、事業を展開しています。例年、年2回実施していますが、新型コロナウイルスの影響により、今年度は中止としました。</p>	中止(※COVID-19対応)	
<p>★博図公連携事業等(公民館等体験事業、出前講座等のアウトリーチ)</p>	通年	
<p>根形公民館第1回地域再発見講座「山野貝塚について学ぶ」 (貝塚ができた頃の歴史的背景、山野遺跡の重要性について等)</p>	7月4日(土)	19人
<p>根形公民館第2回地域再発見講座「館内見学・郷土博物館の活動等について」</p>	7月18日(土)	14人
<p>市民会館第2回乳幼児家庭教育学級『ザリガニや虫たちと仲良くなろう!』 (市内の水辺の生き物について簡単な紹介と、ザリガニ釣りや飼育の方法等についての指導)</p>	8月30日(日)	32人

西上総文化会移動研修会「西上総の中世遺跡巡り」 【郷土博物館（中世横田郷展示室）見学→横田郷跡（現地）散策】	9月27日(日)	13人
平岡公民館女性倶楽部・シニアセミナー フィールドワーク 「平岡地区散策」	10月7日(水)	15人
退職校長会 研修会 「長浦散策」	10月14日(水)	9人
根形公民館第5回地域再発見講座「内房の交通と観光について」	10月24日(土)	14人
市民会館女性セミナー「常設展・企画展Ⅰ・収蔵庫の見学」	11月10日(火)	21人
市民会館さわやかセミナー第1回 「博物館を深掘り！ミュージアムツアー」 (学芸員と一緒に展示から収蔵庫まで見学しながら博物館と市の歴史・民俗の見どころを学ぶ。)	11月15日(日)	3人
第4回学校司書研修会「博物館を使いこなそうー学芸員のおすすめの本の紹介、博物館職員が小中学校で行える出前講座、開催中の企画展の参考資料や裏話ー」	11月24日(火)	17人
根形公民館第6回地域再発見講座「祭神から探る神社のヒミツ (根形地区等の神社について)」	12月12日(土)	13人
市民会館さわやかセミナー第2回 「知るほどすごい！上総掘り」 (上総掘りについて歴史と仕組み、海外での活用などを実演を交えて学ぶ)	12月13日(日)	12人
根形公民館第7回地域再発見講座①講話「袖ヶ浦公園上池周辺の歴史情報について」 ②講座生との座談会	1月16日(土)	9人
市民会館さわやかセミナー第3回 「公園を歩こう！上池のひみつ」 (上池にまつわる歴史や逸話について、上池をめぐるながら学ぶ)	1月17日(日)	3人
	合計	194人
★その他各種普及事業 市民学芸員や博物館友の会のワークショップや単発的な各種講座等を開催しています。	通年	
かずさの国 凧あげフェスタ(海浜公園) ※5月4日(土・祝) 予定であったが中止	中止(※COVID-19対応)	
1日ジュニア学芸員体験 (博物館実習関連事業。内容：上池周辺の水中の生き物の捕獲・調査)	8月22日(土)	9人
企画展Ⅰ『「ごはん」の作り方ー米づくりから見る、暮らしと祈りー』展示解説会(第1回)	10月24日(土)	6人

企画展Ⅰ『「ごはん」の作り方ー米づくりから見る、暮らしと祈りー』展示解説会（第2回）	12月5日（土）	4人
初歩から始める大人のための縄文講座 ～縄文時代を知ろう！～partⅡ 第1回 縄文土器をさわって調べる	10月31日（土）	8人
初歩から始める大人のための縄文講座 ～縄文時代を知ろう！～partⅡ 第2回 加曽利貝塚発掘調査見学、千葉県立中央博物館企画展「ちばの縄文」見学	11月21日（土）	15人 うち市民学芸員3名
初歩から始める大人のための縄文講座 ～縄文時代を知ろう！～partⅡ 第3回 講義「加曽利貝塚と山野貝塚ー後期大型貝塚群の社会と生産活動ー」 講師：千葉市教育委員会 埋蔵文化財調査センター 西野雅人氏	1月19日（日）	16人
初歩から始める大人のための縄文講座 ～縄文時代を知ろう！～partⅡ 第4回 山野貝塚講演会へ参加 ※2月6日（土）の予定であったが、中止	中止（※COVID-19対応）	
新春凧揚げ会 ※1月16日（土）の予定であったが、中止	中止（※COVID-19対応）	
	合計	58人
★友の会活動への支援 7グループ（凧の会・土器作りの会・仏像を学ぶ会・何でも有り会、古文書いろはの会、機織りの会、盆栽愛好会）が自主的に活動しています。 会報「友の会だより」48号を発行。49号はコロナの影響により編集作業が延期。 自主活動のほかに例年館との共催事業も実施していますが、新型コロナウイルスの影響により実施を見送りました。	通年	会員63人
★上総掘り技術伝承研究会の活動支援 博物館敷地内の足場で掘削、竹ヒゴづくりなど実施しました。	通年 （毎週土曜日、もしくは日曜日活動）	会員16人

⑤地域資料管理活用事業

館蔵資料（古文書等）の台帳作成及び整理や閲覧対応（デジタル公図を含む）のほか、資料保存のための燻蒸処理、虫害等防止のための館内環境整備を行っています。また、博物館の収集・収蔵資料を整理・情報化し、利用者に提供するとともに、博物館活動を広くPRするためホームページを活用しこまめな更新により情報を発信しています。さらに、『袖ヶ浦市史研究』第20号を刊行しました。

- ・奈良輪漁組史料の保存・修復（33点）
- ・収蔵庫の資料整理及び適切な資料の保存
- ・収蔵資料の調査研究
企画展開催に伴う収蔵民具及び古文書の調査
袖ヶ浦市史研究第20号編纂に伴う調査研究（吉堀家『戊辰日記』、『深川元僞翁詠草』）
- ・収蔵資料の公開（民具3, 974点、歴史資料2, 930点）
- ・ホームページのリニューアルによる情報発信

⑥博学連携事業

博物館が学校と連携し、学校教育の中で、博物館の施設や資料を活用することで、子どもたちの経験値向上と郷土愛の育成を図りました。また、体験学習等への市民学芸員（ボランティア）の参加により、大人も子供も育つ世代間交流の場としても機能しています。

校外学習支援（事業目標 年15校）	通年	市内外の小 中学校 3校 188人
アウトリーチ活動(出前展示・出前授業) (事業目標 年3件)	通年	4件 473人
学習相談	通年	3件
実物資料貸し出し	通年	8件 104点
図書貸し出し(物流システム利用、ビデオも含む)	通年	4件 35冊
博物館実習生受入	通年	5校 5人

⑦展示更新推進事業

本館では、歴史展示室の近世コーナーについて、一部展示替えを行いました。また、附属施設となる旧進藤家住宅では、体験学習などで施設の有効活用を図りました。さらに、市民の知的要求に応え、リピーターの確保に努めるため、企画展3回・ロビー展3回・休館中のアクアラインなるほど館ロビー展の代替としてミニ企画展を1回開催しました。

※5月31日まで新型コロナウイルス感染症対策のため全施設休館

12月21日から27日まで電気設備工事のため本館休館

1月22日から3月21日まで新型コロナウイルス感染症対策のため全施設休館

アクアラインなるほど館は新型コロナウイルス感染症対策のための休館を継続

★常設展 本館では、映像・歴史・民俗・昭和の暮らし・上総掘り・国史跡山野貝塚各部屋の展示及び情報提供によって、袖ヶ浦市の暮らしの移り変わりなどを理解しやすいものとなりました。アクアラインなるほど館・旧進藤家住宅・万葉植物園等の屋外展示施設の有効活用を図っています。	本館	11,391人
	アクアライン なるほど館 休館(COVID-19対応)	0人

また、市民の知的要求に応え、リピーターの確保に努めるため、歴史展示室の近世コーナーおよび昭和のくらしコーナーの展示替えを行いました。	旧進藤家住宅	8,071人
	合計	19,462人
★企画展 (3回)		
企画展Ⅰ『「ごはん」の作り方ー米づくりから見る、暮らしと祈りー』 ※1月22日から休館のため、Youtubeで概要公開	10月3日(土) ～2月11日(木)	5,213人
企画展Ⅱ『海の民ーはるか縄文時代からー』 ※10月～12月で計画していたが中止	中止(※COVID-19対応)	
市制施行30周年記念 2021年企画展『袖ヶ浦の美術 中島敏明展 ー画業50年の軌跡「elegyと慈愛」ー』	3月23日(火) ～4月18日(日)	1,494人 (3月31日現在)
	合計	6,707人
★アクアラインなるほど館ロビー展		
市民学芸員自主企画写真展『馬に乗った観音様 わがまちにも』 ※3月20日～5月10日で計画していたが延期。 アクアラインなるほど館の休館継続に伴い、本館特別展示室でのミニ企画展に変更。	中止(※COVID-19対応)	
	合計	0人
★本館ロビー展示・ミニ企画展		
本館ロビー展示「見て★コレ!そではく見てみてコレクション」	6月3日(木) ～1月21日(金)	9,897人
市民学芸員郷土を学ぶ会 自主企画写真展 『馬に乗った観音様 わがまちにも』(特別展示室ミニ企画)	7月18日(土) ～8月30日(日)	1,665人
市民学芸員葉月の会 自主企画植物画展『ソデフローラⅧ』 (本館ロビー展示)	11月15日(日) ～11月29日(日)	1,184人
市民学芸員自主企画展示「おひなさま」(旧進藤家住宅・本館ロビー) ※2月中旬～3月31日で計画していたが中止	中止(※COVID-19対応)	
本館ロビー展示 「見て★コレ!そではく見てみてコレクションⅡー市史研究と一緒に見てみてー」	3月23日(火)～	1,494人 (3月31日現在)
	合計	14,240人

⑧市民学芸員協働事業

市民とともに歩む博物館の実現のため、市民学芸員を育成し、協働による博物館事業の実施や調査・研究活動の支援を行いました。

今年度は、新規市民学芸員の獲得のため、通年での連続講座として市民学芸員養成講座を開催し、併せて既存の市民学芸員の意識向上と学びサポートのため、フォローアップ研修を行いました。

市民学芸員養成講座①オリエンテーション「令和のそではくビジョンと皆さん」	7月18日(土)	4人
市民学芸員養成講座②博物館の仕事を見よう「バックヤードツアー」	7月31日(金)	4人
市民学芸員養成講座③IPMについて学ぼう(博物館実習と合同開催)	8月19日(水)	4人
市民学芸員養成講座④そではく大解剖!そではく辛口採点会	9月10日(木)	4人
市民学芸員養成講座⑤博物館の調査研究とフィールドワークの心得	9月30日(水)	4人
市民学芸員養成講座⑥フィールドワーク実習・グループ活動参加(1)郷土を学ぶ会と歩こう	10月16日(金)	4人
市民学芸員養成講座⑦企画展の深イイ話を聞こう(担当者を囲んでフリートーク)	10月29日(木)	3人
市民学芸員養成講座⑧バス移動講座「東上総の郷土資料館を見に行こう」 茂原市美術館郷土資料館・睦沢町立歴史民俗資料館の見学	11月6日(金)	4人
市民学芸員養成講座⑨縄文講座の移動講座に参加	11月21日(土)	3人
市民学芸員養成講座⑩小学3年生体験学習スタッフ養成講座	12月10日(木)	3人
市民学芸員養成講座⑪修了式 ※定例会と同時開催	3月28日(日)	4人
市民学芸員フォローアップ研修「佐倉の文化財ボランティアガイドに学ぼう」 佐倉順天堂・武家屋敷・国立歴史民俗博物館の見学(バス移動研修)	11月13日(金)	8人
刀剣手入れ作業		1人
こどもの日イベント「市民学芸員と遊ぼう!」(市民学芸員主催)※例年5月5日(日・祝)	中止(※COVID-19対応)	
十五夜コンサート	中止(※COVID-19対応)	
市民学芸員によるお飾り作り体験会 ※一般募集なし、市民学芸員の学習会として実施	12月21日(土)	8人
ひな人形展示(展示作業)	中止(※COVID-19対応)	

全体会議・定例会	10月25日(日)	14人
※11月は「井口顧問の博物館学」(十日町市博物館・国立アイヌ民族博物館について井口顧問の講義)を同時開催。1月24日(日)および2月28日(日)は中止	11月29日(日)	15人
	3月28日(日)	10人
体験学習協力	10月22日(木)	5人
万葉植物園整備(万葉グループ活動)	通年	会員数 15人
植物作画活動(葉月の会活動)	通年	会員数 10人
地域文化財マップ作製(郷土を学ぶ会活動)	通年	会員数 4人

⑨施設管理事業

博物館施設として恒常的に適正な施設環境を整備するために、本館及び屋外展示施設等の維持管理(修繕・工事・清掃・警備委託・緑地管理・各種点検業務・資料くん蒸・環境測定等)を行いました。また、資料の適正な管理のため、収蔵庫の空調機を修繕し、年間を通してIPMの理念に基づいた展示環境・収蔵環境の管理を実践しました。

今年度は年末に1週間の休館期間を設けて、サブ受変電設備(キュービクル)の更新工事を実施した他、非常用照明設備の交換工事、本館屋根の幕板改修工事、市民サロンの雨漏修繕を実施し、安心・安全な施設の維持管理に努めました。

また、博物館来館者が安心・安全に見学できるよう月1回の安全点検と消防署の協力を得て、消火訓練を実施しました。